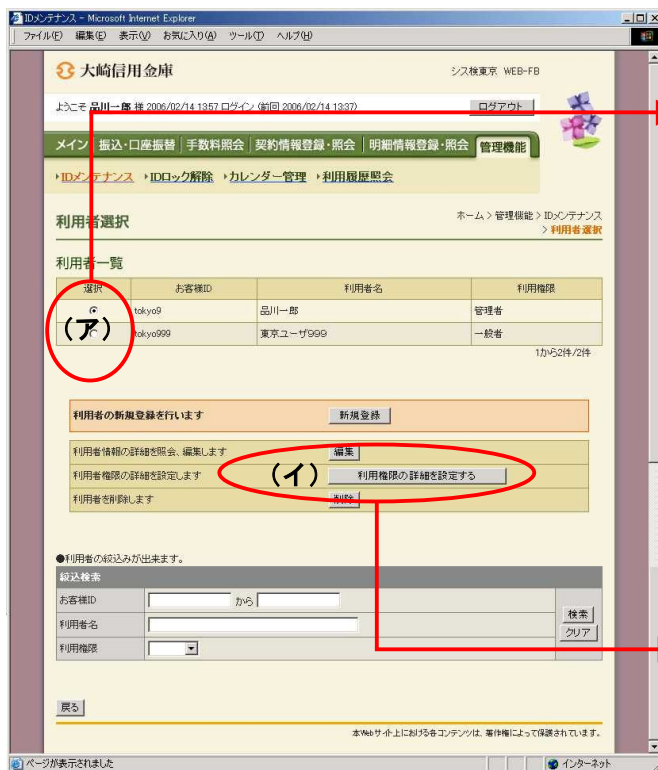


(3) 利用権限変更

《詳細手順》

利用権限の変更



① 利用者選択画面（P 3 - 2 1 9）から利用者を選択し、利用権限の変更を行います。

(ア) 利用権限の変更を行う利用者を選択します。

メモ

★利用者（Public I D）の利用権限の変更は管理者（Master I D）のみ可能とします。

★利用者を1画面に10件まで表示します。10件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

★表示された利用者は「お客様 I D」「利用者名」「利用権限」から絞込検索することができます。

(イ) **利用権限の詳細を設定する** をクリックします。

ポイント

★ **新規登録** をクリックすると、利用者（Public I D）の新規登録ができます。なお、利用者（Public I D）の登録は管理者（Master I D）のみ可能です。
→「第3章 18（1）利用者登録」参照

★ **編集** をクリックすると、選択した利用者の利用者情報を照会の上、利用者情報を編集することができます。なお、管理者（Master I D）は、全てのお客様 I Dを可能とし、利用者（Public I D）はログインしているお客様 I Dのみ可能です。
→「第3章 18（2）利用者情報編集」参照

★ **削除** をクリックすると、選択した利用者情報（Public I Dのみ）を削除することができます。なお、利用者情報の削除は管理者（Master I D）のみ可能です。
→「第3章 18（4）利用者情報削除」参照



② 権限変更画面が表示されますので、利用権限の変更を行います。

(ア) 選択した利用者のお客様ID・利用者名が表示されます。

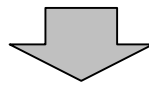
(イ) 選択した利用者の権限（承認者または一般者）が表示されます。

(ウ) 選択した利用者に設定されている利用権限が表示されます。
取引を利用可能とする場合はチェックし、利用不可とする場合はチェックをはずします。

メモ
★自動入力オプション（**全て選択** をクリック）を利用すると、表示中のお客様ID権限で利用可能なもの（システムで決められているもの）を全て選択します。

(エ) **登録** をクリックします。

メモ
★ **クリア** をクリックすると、入力した内容を元の状態に戻します。





③ 利用権限登録完了画面が表示され、利用権限の変更が完了します。
なお、変更後の利用権限は、そのお客様IDでの再ログイン後に有効となります。

メモ

★ IDメンテナンス をクリックすると、①の利用者選択画面に戻ります。